事業所名	<i>∿</i> .2−2		児童発達支援・支援プログラム		作成日	2024 年	11 月	1 日
去人(事業所)理念	自閉症など発達障がいのお子さんが地域で自分らしく豊かな生活を送ることができるよう支援していきます							
支援方針	・お子さんの特性を理解し、一人ひとりの思いを大切に支援していきます ・人と人とのつながりを大切に、地域の中での豊かな生活を目指します ・乳幼児期から成人期とライフステージを見据えた支援を家族の方と一緒に考えていきます ・自立に向けた支援を大切にします							
営業時間	12 時	<mark>30</mark> 分から	18 時 30 5	きで 送迎実施の有無	なし			
_	支 援 内 容							
健康・生活	健康状態の把握 :来所時にお子さんの健康状態のチェックを行います。療育中もきめ細かく観察を行い、心身の異変があった場合は,速やかに必要な対応を行います。 基本的生活スキルの獲得:身支度・手洗い・うがい・片付けなど、生活のなかで自分のできることが増えるよう支援をしていきます。 生 活 環 境 :安心、安全な環境作りを心がけています。事前予告や手順書、スケジュールボードなど、お子さんのわかりやすいものを使用して、お子さんが自らわかって自発的に 行動することにつなげていきます。 安 全 教 育 :避難訓練などを通じて、日常の安全意識を高めながら、落ち着いて行動できるよう支援しています。							
運動・感覚	姿勢と運動 : 日常生活に必要な姿勢保持や身体の使い方の向上を目指した支援(トランポリンや紐、ボールなど使用した活動やリズム遊びなど)を行います。 感覚の特性への対応 : 感覚特性に配慮し、必要に応じて、補助機器(イヤマフ等)の活用や環境調整などを行っています。							
認知・行動	認知特性への配慮:アセスメントからお子さんの感覚や認知の特性を把握し、起こりうる環境などへの適応の難しさに配慮して支援を行っています。							
言語コミュニケーション	言葉の獲得・聞く力の形成 : 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけながら、言語の習得を支援しています。 言語の受容・表出支援 : 話言葉や文字、ジャスチャーなど用いて、相手の意図を理解したり、自分の思いを伝える方法や機会をつくっています。 コミュニケーション能力の獲得: 多様なコミュニケーション手段(指さし、サイン、カードなど)を活用して、意思の伝達(要求・拒否・援助要請など)を促したり、交互に話す(自分 が話したら、相手の話も聞く)練習の機会を提供しています。 グループ活動 : お子さん同士の話し合いや協力ゲームを通じて、他者との意見交換やコミュニケーションスキルを養います。							
人間関係 社会性	信頼関係の構築 :安心して活動に参加出来るよう、職員との信頼関係を基盤としながら、お友達とも安定した関係を形成できるよう支援しています。 他者との関わりの形成 :見立て遊びやごっこあそび、ゲーム等を通して、他者と関わる機会を設けています。 仲間づくりと集団への参加:集団活動の楽しさを感じてもらいながら、ルール理解やお友達への意識、楽しく参加するためのルールなど知らせています。 自己肯定感の育成 :成功体験の共有や日常的に他者のいいところを伝え合う習慣を通じて、自己肯定感を高め、互いの成長を喜び合う機会を提供します。 ソーシャルスキルの獲得 :挨拶、ルール、マナー、感謝、謝罪など、社会生活で必要と思われるスキルを身につけられるようグループや個別で取組んでいます。							
家族支援	お伝えし、課題内容やお子さんの様子について 家族支援・必要に応じて面談の時間を設け、お子さんの調		共有しています。 題や関わり方について話	・ いあ 移行支援	に、般化を目指した支	援を行っていきる	ます。	
する。 ものでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、		する相談支援など	行います。	神号の気の点	・虐待防止、身体拘束に ケース検討会など、年 ・日々のスタッフミーテ	-関する研修、防災 -間で計画・実施し - -ィングの中で、₹	災に関する研修、 っています。 見在の支援方針に	感染症研修、
	表人(事業所)理念 支援方針 営業時間 健康・生活 運動・感覚 認知・行動 コミュニケーション 人間関係 な技援	表人(事業所) 理念 自閉症など発達障がいのお子さんのお子さんの特性を理解し、一人のいるがり期を大力にでいる。		は、「事業所)理念 自閉症など発達障がいのお子さんが地域で自分らしく豊かな生活を送ることで表現の対している。 お子さんの特性を理解し、一人ひとりの思いを大切に支援しています。 人と人とのつながりを大切に、地域の中での豊かな生活を目出きます。 乳幼児期から成人期とライフステージを見据えた支援を家族の方と一緒に、自立に向けた支援を大切にします。 第 30 分から 18 時 30 分から 2 様 第 9 支の人。安全な環境作りを心がけています。 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 第 5 章 8 章 第 5 章 8 章 8 章 8 章 8 章 8 章 8 章 8 章 8 章 8 章	表人 (事業所)理念 自閉症など発達障がいのお子さんが地域で自分らしく豊かな生活を送ることができるよう支援していきます ・ お子さんの特性を理解し、一人ひとりの思いを大切に支援していきます ・ 人と人とのつながりを大切に、地域の中での豊かな生活を追称します ・ 外が関から成り継とライフステージを見越えた支援を家族の方と一緒に考えていきます ・ 自立に向けた支援を大切にします	表人(事業所)理念 自閉症など免達階かいのお子さんが地域で自分らしく豊かな生活を送ることができるよう支援していきます ・ みぞさんの特性を理解し、一人ひとりの思いを大切に支援していきます ・ 入と人とのつながりを大切に、地域の中での豊かな生態を目指します ・ 乳が原剤がら成し刺きノイフステージを見解えた支援を家族の方と一緒に考えていきます ・ 自立に向けた支接を大切にします 変楽時間 12 時 30 分から 18 時 30 分まで 支援 内 宮 健康状態の把握 : 米所時にお子さんの健康状態のチェックを行います。稼育中もきめか細かく観察を行い、心身の異変があった場合は、速 本が生まるよりな機能・失変を全場環体と多しがでします。	大型の	 正成人事業所)理念 自即能など発達度がいのお子さんが地域で自分らしく豊かな生活を送ることができるよう支援していきます。 かぞそもの特性を理解し、人力とリの思いを大切に支援していきます。 お子さんの特性を理解し、人力とリの思いを大切に支援していきます。 ものが思から成人場とライフステージを見属えた支援を繋がり上端といる。 またままり、 1 を表します。 またいまます。 1 を実施の制度 はまたいます。 1 を実施しまります。 2 は 内閣 では、 1 を実施の力を目標したません。 2 は 内閣 では、 1 を実施したいます。 2 を 教 育 設施制度などを担じて、 1 日常の安全高機を高めながち、高も高いて行動できるよう。 2 はなしまます。 2 を 教 育 設施制度などを担じて、 1 日常の安全高機を高めながら、高も高いて行動できるような異しています。 2 を教と、 2 を教とな、 2 を教と、 2 を教と

・避難訓練(地震・火事・水害)・夏のお楽しみ会、クリスマス会など季節を感じられるもの

主な行事等